

56名参加で活発な意見交換

町民の意見・要望を議会へ反映



3月24日に公民館で2回、議会報告会を開催しました。各委員会活動報告のあと、参加者から意見等を伺いました。
内容を一部抜粋して掲載します。詳しくは町ホームページに掲載しています。



▲報告会は2回とも予定時間を大幅に超え多くの質問や要望がありました

ふくしのまちづくり

高齢になっても安心して生活できる体制

Q 事業者変更後も特別養護老人ホームに入所できるのか。

A 要介護3以上になれば順番はありますが、町のお金で建てた施設なので「町民が優先的に入居できる」と行政から聞いています。

Q 要介護1、2や要支援の方がサービスを受けられるように公営住宅やかたくり荘などの利用を考えては。

A 町内にそういうところがなく、結局町外に出てしまつ話を行政からも聞いています。

和寒町で安心して生活していただくため公営住宅やかたくり荘など活用し、新しい福祉施設と一体的に考えます。

Check!
ふくしのまちづくり
プロジェクト



福祉施設の説明

Q 新たな福祉施設を計画された早い段階で「高齢者だけの事業では経営・運営が難しいから障がい者や子ども支援も含めて作らないとダメ」と説明あれば理解できたの。

A 説明が遅くなり申し訳ありませんが、共生社会実現のためご理解をお願いします。

区分	心身の状態
要支援1	基本的な日常生活動作は自分で出来るが、一部動作に見守りや手助けが必要。
要支援2	筋力が衰え、歩行・立ち上がりが不安定。介護が必要になる可能性が高い。
要介護1	日常生活や立ち上がり、歩行に一部介助が必要。認知機能低下が少し見られる。
要介護2	要介護1よりも日常生活動作にケアが必要。認知機能の低下が見られる。
要介護3	日常生活に全体的な介助が必要。立ち上がりや歩行に杖・歩行器・車いすを使用する状態。認知機能の低下、見守りも必要。
要介護4	生活上のあらゆる場面で介助が必要。思考力や理解力に著しい低下がある。
要介護5	日常生活全体で介助が必要。コミュニケーションを取るのも難しい。

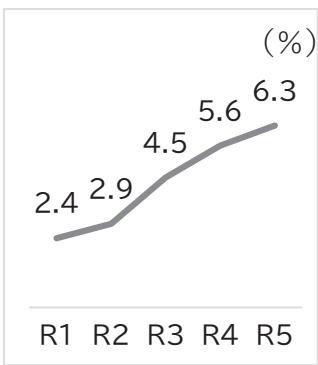
▲要介護区分表

財政状況

Q 和寒町の財政状況は。

A 令和5年度の実質公債費比率は6.3%。北海道179市町村中、149位で良い方です。

この比率が25%以上だと、起債を借りるのに制限が掛かります。



▲過去5年度の実質公債費率

Q 福祉施設建設は多額の費用が掛かるので、財政のバランスを考えて実施してほしい。

A 行政はいろんな補助金を活用できないか関係機関に打診しているようです。議会でも勉強しながら進めたいです。

高齢者の交通費補助

Q 救急車で行って自分で帰ってくるときや、診療所が休みのときはタクシー代を償還払い(後払い)しているが、高齢者のような交通弱者のために救急以外にも補助を拡大してほしい。

A 補助拡大を要望します。



救急外来受診時ハイヤー代助成パンフレット

地域おこし協力隊

Q お金をかけて事業しても、協力隊は任期終了後に町内に定着していないと思う。

A 協力隊の事業経費は、国の特別交付税が措置されます。

議会では他自治体の視察等を行い、各議員は関連する質問をして、行政からは隊員を増やす取り組みを考えるような回答がありました。

参加者アンケート結果

- Q 議会だより読んでいますか？
- 毎回読む…………… 30名
 - ときどき読む…………… 11名
 - 読まない…………… 1名
 - ・町内で暮らしている方の表情が見れて良い。
 - ・最近の表紙がすごく好きです。 など
- Q 議会報告会はどうでしたか？
- わかりやすかった…………… 15名
 - わかりづらかった…………… 6名
 - どちらとも言えない…………… 21名
 - ・資料が難しく一度では理解できません。
 - ・議員の説明がだらだらと長い。 など
- Q 本町議会に対するご意見・ご要望
- ・全てにアイディアがなく積極性がない。
 - ・町民への説明が遅すぎる。 など

いただいたご意見は今後の議会活動の参考にさせていただきます。



議会報告会を終えて

多くの皆様に出席いただきお礼申し上げます。今回は、一年の議会活動報告に併せ、ふくしのまちづくりに関する住民投票請求の情勢から形式を変え、例年より早く開催しました。長年にわたる芳生苑等建替え計画に至った経緯や、将来を見据えた福祉を核とした新たな視点の施設運営の内容も説明させていただきました。多様なご意見を賜りましたので、議会活動に反映して参りたいと思います。

※実質公債比率…借金（公債費）返済額が収入（一般財源）に占める割合。少ないほうが良い。